

ベトナム証券市場ニュース

9月10日

VN 指数は 1,630 ポイント付近で小動き続く (VN-Index +0.36%)

- 米国の主要物価指標の発表を控えて積極的な売買が控えられており、VN 指数は方向感のない展開だった。
- 前場は石油ガスセクターがけん引し上昇して始まったが、幅広いセクターが売られ下落した。
- 後場は銀行セクターを中心に上昇し、最終的にプラス圏で取引を終えた。
- 市場全体では 149 銘柄が上昇、171 銘柄が下落、55 銘柄が横ばいだった。
- 売買代金は 29.8 兆ドンとなり、前営業日比 5.7%減少した。

VN30 は小幅上昇 (VN30 +0.19%)

- VN30 構成銘柄では 14 銘柄が上昇、13 銘柄が下落、3 銘柄が横ばいだった。
- CTG (+1.81%)、SSB (+1.53%) は最も上昇した。
- 一方、最も下落した銘柄は、TPB (-1.29%)、GVR (-1.05%) だった。

セクター・個別株の動き

- TCB (+1.30%) は、副社長である Pham Quang Thang 氏が「金取引事業に参加できるよう準備を進めている。デジタル上でも売買できる環境を準備している」と述べたことを好感され上昇した。
- 原油価格は、OPEC+の事前予想を下回る増産とイスラエルによるカタールへの攻撃を受けて上昇し、OIL (+0.87%)、PVS (+1.48%)、PVD (+2.48%) などの石油ガスセクターが上昇した。

- 本日の取引では、外国人投資家は 2 兆 9,391 億ドンの売り越しだった。HPG (0.00%) と MWG (-0.66%) が大幅に売り越された銘柄だった。一方、VPB (+0.15%) は最も買い越された銘柄だった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

JSI は、ベトナムの証券法に基づいて設立されたベトナムの証券会社であり、日本の金融商品取引法上の登録を受けた金融商品取引業者ではありません。